



四柱推命による職業適性診断- 2

大橋のぞみ 1999/5/9

適性を歴史上の人物に例えると

好奇心型

空海・・・密教の真髄を、短期間のうちにひも解いた、一種の天才的思考ができるタイプです。最澄が文字の1字1句にこだわったのに対し、空海はダイナミックに右脳的にその真髄を捕らえました。男性のシンボルが、空海ゆかりの神社に行けば必ず飾ってあるのもその象徴でしょう。この子の才能はこうした右脳的才能ですので、右脳を開花させる育て方が良いでしょう。間違っても財務・会計といった左脳的な事務職には向きません。



適性をアリとキリギリスに例えると

好奇心型

もともと何にでも関心があるのですが、あまり凝ることはなく次々に興味の対象が変化する才能があります。ですからコツコツと毎日同じことをやるということが不得意な傾向があります。ですからこの子はその場限りの楽しみを選択したキリギリスに分類できます。が決して悪い気持ちはなく、素直にアリに謝ることができます。また失敗しても、不思議と憎まれることがないので、ご安心を。